

多様な「学びの場」の対象・内容

ニーズに応じた多面的サポート



通常学級

対象

全児童生徒（発達上の特性や軽度の困り感を持つ子を含む）
上限：35人/1学級

内容・工夫

標準の教育課程。ICT活用・構造化・視覚化等の**合理的配慮**を受け共に学ぶ。



通級指導教室

対象

通常学級に籍を置き、**部分的に特別な指導が必要な子**（発達障害・言語・肢体不自由・難聴等）

入級要件

- 知的発達に遅れがないことが前提
- ・発達：発達障害の診断あり
- ・言語：言語機能に遅れや困難さがある
- ・肢体：軽度の肢体不自由、装具の使用等

内容・工夫

週1～2時間程度、別室で**自立活動・SST**（社会性・得意を伸ばす指導）を実施。
※法的には週8時間まで可能



特別支援学級

- ・知的学級
- ・自閉症・情緒障害学級

対象

知的：知的発達に緩やかさがある子
自情：コミュニケーションや環境変化に不安のある子

入級要件

知的：発達検査の結果より知的発達に遅れのある子
自情：発達検査の結果より知的発達に遅れがなく、自閉症、情緒障害の医師の診断書がある子

上限：8人/1学級

内容・工夫

知的：個のペースに合わせた教科指導・生活単元学習

自情：刺激を抑えた環境調整・情緒の安定と社会性育成



特別支援学校

対象

学習や生活全般にわたりより手厚く専門的なケアや**重度サポートが必要な子**

入級要件

日常生活や学習に一定以上の著しい困難さのある子

上限：6人（重複障害は3人）/1学級

内容・工夫

専門教員による日常生活指導・身体機能開発、将来の**自立と社会参加**に向けた 総合支援。

※児童生徒の成長やニーズの変化に応じて、年度毎に「学びの場」を柔軟に見直す運用を行っている。